2026 年度数理経済学会研究集会

「数理経済学とその周辺」プログラム

以下の要領で，2026 年度数理経済学会研究集会「数理経済学とその周辺」を開催します.

日時：2026 年 11 月 7 日（土）～11 月 8 日（日）

場所：関西学院大学・大阪梅田キャンパス 10F・1001 教室

11 月 7 日（土）会場開室 13:30-

13:55-14:00　開会の辞

14:00-14:45　第 1 報告　中山裕貴（早稲田大学大学院経済学研究科）
“Local Stability of Equilibrium under Price-Dependent Preferences”

14:45-15:30　第 2 報告　小川健（専修大学経済学部）
「多変数における平均値の形をしたホテリングの補題とその周辺」

15:30-15:45　休憩（15 分）

15:45-16:30　第 3 報告　多田由彦（富山大学学術研究部社会科学系）
“Epistemic Foundations of Focal Points: Common Knowledge and Posterior Beliefs”

16:30-17:15　第 4 報告　石川竜一郎（早稲田大学国際学術院）
“Self-Confirming Equilibrium when the Game Is Inferred”

17:15-17:30　休憩（15 分）

17:30-18:15　第 5 報告　細矢祐誉（中央大学経済学部）
“The Continuity of Expected Utility Functions with and without Boundedness”

11 月 8 日（日）会場開室 10:30-

10:45-11:30　第 6 報告　田中久稔（早稲田大学政治経済学部）
“The Dual Flatness of the Regression Manifold”

11:30-12:15　第 7 報告　白垣大地（早稲田大学政治経済学部）
「再生産多様体の構成とその上でのマルクスの基本定理の分析」

（昼食休憩 12:15-13:45　90 分）

13:45-14:30　第 8 報告　白井洸志（関西学院大学経済学部）
“Testing Random Utility Models via Stochastic Dominance”

14:30-15:15　第 9 報告　松下旦（東京大学経済学研究科）
“Choosing What to Observe under Misspecified Learning”

15:15-15:35　休憩（20 分）

15:35-16:20　第 10 報告　大角道子（長崎大学人文社会科学域（経済系））
“Full Subgame-Perfect Implementation of Optimal Risk Sharing on an Infinite Menu”

16:20-17:05　第 11 報告　千葉早織（京都産業大学経済学部）
“How can corporations develop business ethics? An application of robust control to corporate culture”

運営：澤亮治（筑波大学システム情報系）
開催校責任者: 白井洸志（関西学院大学経済学部）
後援：関西学院大学

関西学院大学
KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY